



# にっこり☆しっかり!

## 寒さに負けず冬を楽しむ

暖冬と言われていたこの冬ですが、先日私在家から車で出発する際見た寒暖計で、マイナス4度という日がありました。横須賀では、なかなか見る機会のない数値でしたが、極寒であることは、頬でも十分感じられました。

学校へ来てみると、4ミリほどの厚さの氷を抱えてきた子がいました。通学路の道端にあったバケツに張っていた氷とこのことで、扇型になった氷を大事そうに胸に抱えて持ってきたようです。お蔭で、洋服の胸の辺りはビショビショに濡れてしまいましたが・・・。冬ならではの出来事です。

その日以来、1年生が氷を作りたいと、バケツに水を張り昇降口や校長室前、校舎の陰などに置いています。しかし、その日以降極寒がなかなかやって来ません。

春の暖かさが早く欲しいものの、子供たちの関心が溶けないうちに、氷のプレゼントをあげたいなとも思う毎日です。



この寒さの中、1月末の1週間は、体育委員会の主催で、『持久走チャレンジタイム』が開催されました。

グラウンドに内周と外周のコースを作り、低学年と高学年とに分かれてコースを走ります。今年はコースを回った回数を1組対2組の対抗で行いました。初めは走ることを億劫に感じていた子供たちの表情も、先生や友だちと一緒に走ること

を楽しむ表情に変わる様子も見られました。

このチャレンジタイム週間は終わりましたが、寒さのため室内で過ごすことが多くなりがちなこの期間、短い時間でも外で体を動かし、風邪等の病気に負けない体力を作っていくように心がけましょう!!

### 4年生の活動から

1月23日(土)4年生が、横須賀市環境企画課が実施した夏休みエコチャレンジポイント事業に参加し、夏季の節電・省エネを頑張ったことに対する賞をいただきました。これは、総合的な学習の一環として取組んだ活動ですが、たまったポイントで、学校へ大型液晶テレビ1台と電波時計2つを頂くことができました。

夏休みお家の方々にもご協力いただいたお蔭です。ありがとうございました



ベイサイドポケットでの表彰式

## 大なわ チームジャンプ大会

1月23日（土）不入斗にある横須賀アリーナでチームジャンプ大会が行われました。

市内小学校19校36チームが集まり、3分間で何回連続して跳べるか競い合いました。3分過ぎてても跳んでいた場合は跳び損ねるまで跳び続けてよいので、ジャンプするスピードより、回数の勝負になります。

長井小5、6年の希望者64名が、3チームに分かれ11月から休み時間を利用して練習を重ねチャレンジしました。なかなか続けて跳ぶことができず、250回までがやっとの状況でしたが、当日は399回まで記録を伸ばすことができました。400回まで跳べれば、決勝リーグに行けたのですが、最後の一回が跳べず予選突破とはなりませんでした。残念！！

でも、ここまで記録を伸ばせたのは、コツコツ積み重ねてきた練習の成果と、回数を一回でも多く跳ぼうと心が一つになったからだと思います。



## 風を感じる街 yokosuka 音楽フェスティバル

5、6年生希望者129名が2月6日（土）よこすか芸術劇場で行われた音楽フェスティバルに参加してきました。市内小学校5校、中学校5校、高等学校1校が参加しました。参加校は、それぞれ課題曲の「風を感じる街 yokosuka」と自由曲を合唱または演奏します。

今年本校は、自由曲には「世界がひとつになるまで」を選びました。この曲は卒業式にも歌う予定ですが、後半、転調を繰り返したり手拍子が入ったりしながら盛り上がっていく感動的な楽曲です。

終演後、会場に来られていた保護者や地域の方々から、「長井が一番うまかった！」「涙が出てきた！！」とお褒めのお言葉をいただきました。毎日頑張ってきただけに、この言葉が、何よりも子供たちの自信につながります。

更に、「家でもうちの子と低音部と高音部に分かれて歌っていた。」や「よくお風呂で歌っているのが聞こえた。」「『お母さんここは元気に歌っちゃいけないの。ちょっと暗く歌わなくちゃ』と言われた。」等々お話を伺い、お家の方と話したり歌ったり、これまで授業の中で練習してきた活動がお家に帰ってからも話題にのぼり、一緒に楽しんでいただける活動になっていたことが分かり、とてもうれしく感じました。

さあ、これから、卒業式まで更に練習を重ねます。3月18日どんな歌を聞かせてくれるのか今から楽しみです。

